

# 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

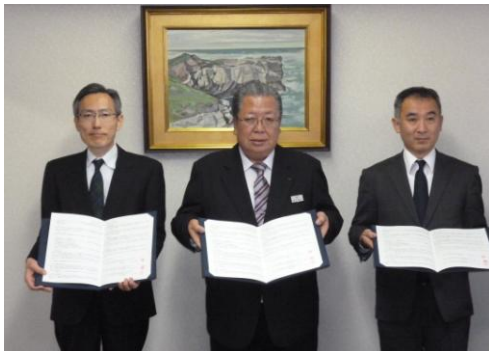
## 1. 中小企業の経営支援に関する取組み方針

地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金のご提供は、協同組織金融機関である当金庫にとって、最も重要な社会的使命と認識しております。

地域企業の課題解決に向け、必要に応じて外部専門家や外部機関等も活用しつつ、経営改善・事業再生支援等のコンサルティング機能の一層の発揮に務め、引き続き地域経済の活性化に全力を傾注してまいります。

## 2. 中小企業の経営支援に関する体制整備

当金庫では、様々なライフステージにある取引先企業の成長・持続可能性等に関する評価に基づき、地域中小企業へのきめ細やかな経営支援を行うため、専門部署として本部に「企業支援課」を設置しております。また、経営支援態勢の強化を図り、適切な支援を行うため、平成26年度は株式会社 日本政策金融公庫（千住支店・江東支店）・一般社団法人 東京都中小企業診断士協会・税理士法人 田口パートナーズ会計・独立行政法人 中小企業基盤整備機構関東本部・株式会社 エフアンドエムと中小企業支援等に関する覚書を締結しました。



<日本政策金融公庫（千住支店・江東支店）>



<東京都中小企業診断士協会>

### 【外部専門家】

弁護士・税理士・弁理士・中小企業診断士

### 【外部機関等】

関東経済産業局・国土交通省土地建設産業局・中小企業基盤整備機構  
(株)日本政策金融公庫・東京信用保証協会・東京商工会議所  
東京都中小企業再生支援協議会・東京都事業引継ぎ支援センター  
TKC 東東京会・東京都中小企業診断士協会・(株)地域経済活性化支援機構

## 3. 中小企業の経営支援に関する取組状況 （平成26年4月1日～平成27年3月31日）

### a. 創業・新規事業開拓の支援

① 「創業・新事業支援融資」 実行 5件 23百万円。

- ② 地域における創業支援等の分野において、株式会社日本政策金融公庫 千住支店及び江東支店と業務連携すると共に、東京都「女性・若者・シニア創業サポート事業」にも参画し、お客様のニーズや各々のステージに応じたサポートを行ってまいります。

## b. 成長段階における支援

- ① シグマバンクグループ(当金庫・足立成和・亀有・小松川の4金庫)による「第6回ビジネス交流会」を平成26年8月5日に開催。参加企業約260社(内ブース出展企業55社)来場者約660名、商談件数約480件、商談成約60件(当金庫の取引先では11件の成約)の実績がありました。



- ② 全国の信用金庫が一体となり、お取引先支援・被災地復興支援を目的としたビジネスフェア「信金発!地域発見フェア」に当金庫のお客様4社が出展しました。

- ③ 不動産 担保や個人保証に過度に依存しない融資の取組実績

### 【実績】

- ・「企業支援融資」 実行 24 件 82 百万円。
- ・「資金繰り安定化融資」 実行 61 件 361 百万円。

## c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ① 長年に亘る就業経験によって得られた専門的な知識・ノウハウ等を中小企業の経営向上等に役立てたいと考えるシニア人材と様々な経営課題を抱える中小企業をマッチングする事を目的に、関東経済産業局および東京都信用金庫協会の共催による『第6回新現役交流会』を平成26年9月24日に開催。企業21社が参加し、内13社が企業OBおよび専門家の支援を受けました。



② 経営の革新・改善へのきっかけにさせていただくことを目的とした「経営支援セミナー」を平成26年度は3回開催しました。

- |                          |     |     |
|--------------------------|-----|-----|
| ・第6回「補助金活用のポイント」         | 参加者 | 26名 |
| ・第7回「相続税対策セミナー」          | 参加者 | 62名 |
| ・第8回「ものづくり・商業・サービス革新補助金」 | 参加者 | 14名 |



③ 相談先に悩む中小企業等の相談窓口として、販路拡大を始めとする様々な経営課題に対応し、相談内容に応じて、中小企業等への適切な支援機関の紹介や、支援機関において対応が困難な相談案件への対応等を実施する『東京都よろず支援拠点』との連携による出張相談会を開催。

- ・第1回 平成26年 9月 3日 (新堀支店)  
参加企業 4社
- ・第2回 平成26年11月19日 (本店営業部)  
参加企業 7社
- ・第3回 平成27年 2月24日 (江戸川支店)  
参加企業 12社



④ お取引先企業の経営課題を把握し解決に向けた取組みを実施するためには、金庫職員の目利き能力の向上・専門的な知識の取得は必須であり、平成26年度は東京都中小企業診断士協会 城東支部所属の中小企業診断士が、企業の実態を正確に見極める力を身に付けることを目的とした研修を実施しました。また、東京都事業引継ぎ支援センター、日本政策金融公庫、東京信用保証協会、税理士を講師に招いた職員研修にも力を入れています。



⑤ その他、ミラサポを活用した専門家派遣、大学・大企業と中小企業を結ぶ「シーズ発掘事業」の活用、東京商工会議所による「アシストプログラム」の活用、エキスパートバンクによる専門家派遣の活用、東京都中小企業診断士協

会の実務補習制度活用による企業診断の実施、全国商店街支援センターによる専門家派遣の活用、東京都「地域展開型中小企業処遇改善サポート事業」の活用、日本政策金融公庫との協調融資など、お取引先企業の様々な経営課題に対し外部機関と連携し取り組んでおります。

#### 4. 地域の活性化に関する取組み状況

当金庫は、地域の一員として各支店の職員が地域行事等へ積極的に参加しております。

##### 【地域行事への参加状況】

- ・ 新小岩天祖神社例大祭（本店営業部）
- ・ 新小岩商交会まつり（本店営業部）
- ・ 立石フェスタ 2014（立石支店）
- ・ 立石安心フェア（立石支店）
- ・ 一之江駅西口春まつり（江戸川支店）
- ・ 一之江白鬚神社大祭（江戸川支店）
- ・ 中央・一之江ふるさとまつり（江戸川支店）
- ・ 長島商店会歳末福引抽選会（葛西支店）
- ・ 本郷獅子もみ行事（篠崎支店）
- ・ 江戸川区立みんなの家まつり（本一色支店）
- ・ 本一色自治会大運動会（本一色支店）
- ・ 本一色さくら公園まつり（本一色支店）
- ・ その他各地域「納涼盆踊り大会」



新小岩天祖神社例大祭（本店営業部）

平成 26 年度は、上記の地域行事に職員 147 名が参加致しました。



# 経営改善支援の取組み実績

【26年4月～27年3月】

(単位:先数)

	期初 債務者数	うち 経営改善 支援取組 み先数	αのうち			経営改善 支援取組 み率	ランク アップ率	再生計画 策定率
			αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップし た先数	αのうち期 末に債務者 区分が変 化しなかつ た先数	αのうち再 生計画を策 定した先数			
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先 ①	714	0		0	0	0.0%		-
要注意先 うち その他要注意先 ②	667	25	0	21	13	3.7%	0.0%	52.0%
要注意先 うち 要管理先 ③	11	2	0	2	2	18.2%	-	100.0%
破綻懸念先 ④	66	4	0	4	3	6.1%	0.0%	75.0%
実質破綻先 ⑤	24	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	3	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計(②～⑥の計)	771	31	0	27	18	4.0%	0.0%	58.1%
合計	1,485	31	0	27	18	2.1%	0.0%	58.1%

- (注)・期初債務者数及び債務者区分は26年4月初時点です。  
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。  
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。  
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβには含んでおりません。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含んでおります。  
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従っております。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでおりません。  
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。  
 ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」。(過年度分も含めて再生計画を策定している先数)